



研究協力のお願い

聖路加国際大学公衆衛生学研究科では学生の課題研究に取り組んでおります。では、つきましては内容をご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0045 東京都中央区築地 3-6-2

電話：080-1262-5611

担当者の所属・氏名 聖路加国際大学 公衆衛生大学院 佐藤 佑哉

【研究責任者】

聖路加国際大学 公衆衛生大学院 佐藤 佑哉 (指導教員 Balogun Olukunmi)

当院予防医療センターで骨密度測定をされた方を対象とした

健診頻度・開始タイミングと骨粗鬆症発症に関する研究

1.研究の対象

2000年4月～2024年3月に当院予防医療センターで骨密度測定を受けられた、健診時に40歳から69歳までの女性の方

2.研究の目的・方法

骨粗鬆症予防のための健診は、日本では40歳以上の女性を対象に5年に一度行われることが推奨されていますが、多くの他国では原則として対象を65歳以上の女性とすることが推奨されています。一方、骨密度測定の最適な頻度・開始タイミングについての情報は不足しています。

この研究では、骨密度測定を何歳から・どれくらいの頻度で実施するのが適切なのかを明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2025年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年7月16日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、カルテ番号、血液検査の結果、骨密度測定結果等